せら定期巡回・随時対応型訪問介護看護 第2回介護・医療連携推進会議議事録

日時: 2023 年 10 月 19 日(木)10: 30~11:30

場所:倉田ビル 101

参加者: 12 名 利用者1名 区役所職員2名 ケアマネ3名 包括2名 職員4名

1. 参加者紹介 訪問看護ステーションけせら 管理者佐藤美雪より参加者紹介

2. 管理者挨拶

せら定期巡回・随時対応型訪問介護看護管理者 阿部智子より挨拶

3. 事例紹介

笠原看護師より事例提供

「人が入るのに拒否のあった A さんにサービスを導入して」

A様の事例について質問など

- ・包括 N 様より…退院後に特別訪問看護指示書で医療保険訪問を入れた理由は?
- →飲水量が少なく入院中点滴していたため、いつでも自宅で点滴できる体制が必要だったこと、カテーテル管理など看護介入が必要であったため。また、入院日数の短縮により在宅で医療管理をしなくてはならないことも多くあり、退院後2週間の生活を整えていくために特別訪問看護指示書での訪問を活用している。退院後必要な介入のためで利用者より費用負担でのご意見があったことはない。
- ・利用者 I 様より…利用者本人が苦しい状態であることが想像できる。サービスを受けたくないと言っている状況ではないが、昔からの方は抵抗があるのかもしれない。
- →退院後は排便コントロールと尿カテーテルの閉塞でのコールはあった。家族との連絡は定期巡回のコール機の他に担当看護師とのメールでのやりとりもある。

4. 事業報告

橋立より報告(資料参照)

事業報告についての質問

- ・包括 S 様より…稼働件数は看護・介護両方での件数か。
- →当事業は一体型の為看護・介護両方で回っている。どちらかだけの問い合わせも多く あるが、その場合は連携型事業所を紹介している。
- ・ケアマネ H 様より…連携型の定期巡回の場合は介護と看護の間にケアマネが入って調整をしなくてはならないことが多くあった。ヘルパーから尿閉の報告が看護に入らず、看護の訪問時には膀胱がパンパンでカテーテル留置になったことがあった。本人に苦しい時間を長く過ごさせてしまった。一体型で情報のやり取りが密にあり、ケアマネも情報交換を迅速に出来ており良さを感じている。
- ・包括 N 様より…もともと指定の訪問看護・介護が入っていた方。ご利用者の体調悪化にご家族が疲弊していたところで、家族の負担軽減に良かったと思う。

- ・ケアマネ N 様より…定期巡回開始のタイミングで利用できた。相談が来た際にサービスの説明に困ることがあり。どのような方に適しているかを知りたい。独居・同居どちらか。 \rightarrow 独居の方が 1/4 ほど。次回からは統計報告を行うことにします。外部のケアマネはどのくらい入っているか。
- →1件のみ。元々サービスが入っていたところの変更ができない。ケアマネジャーのサービス説明と現状サービスのマッチングが困難な事もある。なかなか他事業所のケアマネからのケースが定期巡回のサービスには繋がらず指定の看護のみになったケースもあり。サービスの説明をする機会があると良いかも知れないと思っている。
- ・ケアマネ H 様より…I 様は調理の目的でのヘルパー利用が60回を超えることがあった。退院後に生活状況の変化があり定期巡回に切り替えた。ご本人はどう思っているか。
- ・利用者 I 様より…一体型で精神的に安心できると思って利用した。利用してみてメリットを感じることもあるが、問題を感じた時に誰に言ったらいいかと思う事がある。また、それが周知されているか不安に思うときがある。実際伝わっていないこともあったりする。その場合はケアマネに伝えることもある。そのあたりの情報共有をしっかりして欲しいと思っている。入院は最終手段だと思っている。体力が落ちるので極力避けたい。QOL 低下が避けられないし、精神的にも良くない。

5. 皆様からの要望・意見交換

- ・ケアマネ I 様より…定期巡回は利用したことがないが、ケアマネを変えなくて良いのは良いと思う。
- ・区役所 O 様より…連携が密にできることころはメリットだと思うが、そこがうまくいかない意見を生かしていって欲しいと思う。
- ・区役所 M 様より…定期巡回のサービスがある程度わかり、臨機応変に対応できるサービスだと感じた。
- ・ケアマネS様より…小石川など遠いところでも来てもらえるか。
- →地域密着型サービスで対象区域は文京区全域になっている。お断りせずに対応しよ うと思っているのでご紹介いただきたいと思う。

6. その他

- ・統括所長 阿部より…痰吸引が頻回に必要なケースなど、定期巡回でも看護師が1日6回も訪問することは難しい。家族への指導が必要になってくる。今後の課題だと思っている部分がある。病院と同じ状態で帰って来ると思いがちだが、在宅だと状況は変化していく。説明など必要があれば行かせていただきたいと思う。
- ・石井様より…利用者の話を良く聞いてサービスをして欲しいと思う。